

園芸残土の処理に関するアンケート調査

残土の処理に苦労されているというお話しをお聞きし、市場としてお手伝いできることがないか買参人の皆様よりご意見を頂戴いたしたくアンケートへのご協力をお願いいたします。

※先だって消費者への残土アンケート結果（駒沢公園イベントにて実施）を裏面に記載いたしますので是非ご確認ください。

問1 現在、園芸残土の処分に困っている。

☐ 困っている ☐ 困っていない

問2 問1で困っているとお答えの方にご質問です。（複数回答可）

☐ 市場が窓口となって処理ができれば有料でも希望する

☐ 困ってはいるが有料ならば使用しない

☐ 残土処分の手段があれば消費者から園芸残土を有料で受け入れる

☐ 残土処分の手段があれば消費者から園芸残土を無料で受け入れる

問3 標準サイズ480*620mm（耐荷重20kg）の土納袋の使用を想定し1カ月に一度程度の回収とすると1度に必要（購入）袋の枚数のご希望をお教えてください。

☐ 1～5袋 ☐ 6～10袋 ☐ 11～15袋 ☐ それ以上

※土納袋は弊社より購入いただき、随時提供できる状態を想定。

※処分費用込1,000円/回（1袋税別）でスタートし利用者増加で値下を想定。

※土嚢袋について再利用時は値引きを想定。

※土嚢袋ご購入時に買参番号を記載し回収時に数量と中身をチェック

問4 シーズンによって残土の出る量が多い時期はいつですか？（複数回答可）

☐ 1～2月 ☐ 3～4月 ☐ 5～6月 ☐ 7～8月 ☐ 9～10月 ☐ 11～12月

問5 消費者から残土の回収ができることで想定される効果はございますか？

☐ リピート客の囲い込み

☐ 新規顧客を獲得できる

☐ 培養土等の関連資材の販売が増える

☐ 残土回収で少ないながら利益が出せる

☐ ポイント制やチケット制などを利用してみたい

☐ その他（ ）

問6 問1で困っていないとお答えの方にご質問です。（複数回答可）

☐ 自身の土地等で処分が可能

☐ ご自身の店舗または居住地域でゴミとして処分が可能（ ）市

☐ 処理業者と契約しているため可能

※差支えなければ処分費用を教えてください（〇〇kgで〇〇円など）

（ ）

問7 よろしければ買参番号をお教えてください。

--	--	--	--	--

ご協力ありがとうございました。

株式会社東京砒花き園芸市場

返信先

FAX 03-5727-9100

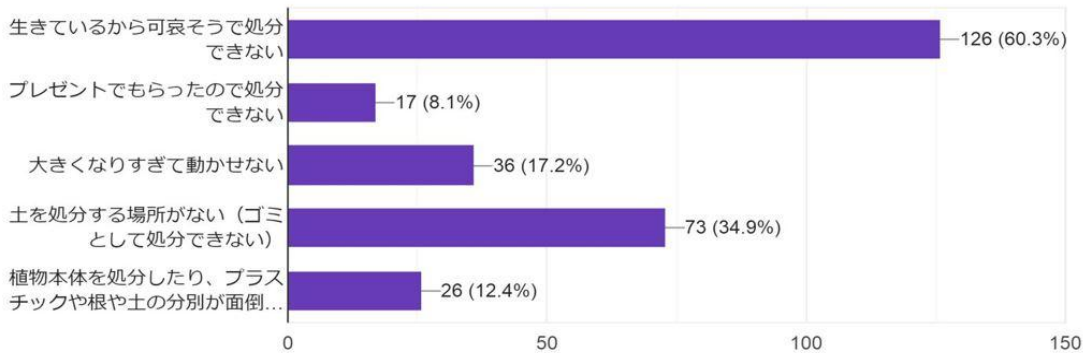
kanrihonbu@kinuta-kaki.co.jp

までお願い申し上げます。

◎ 2022年11月 世田谷区駒沢公園イベントにて行ったアンケート実施結果
※世田谷区という地域性もあるかとは思いますが、ご参考にしてください。

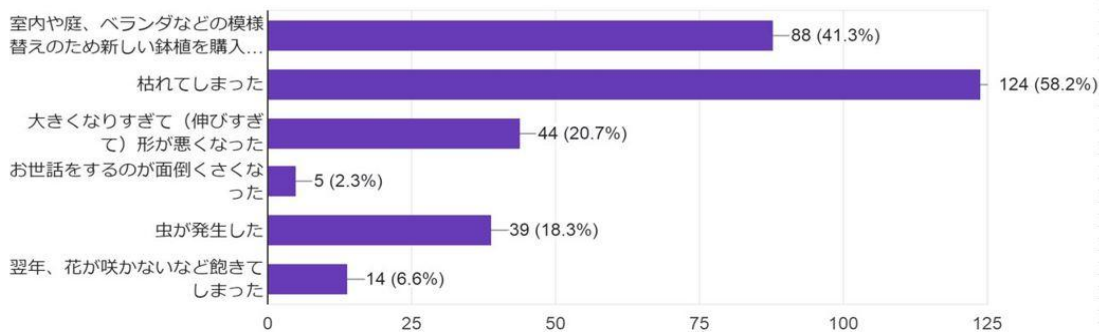
※ お持ちの鉢植え植物を処分するときに困っていることは何ですか？

鉢植え植物を処分するときに困っていることは何ですか？
209 件の回答



※ お持ちの鉢植え植物を処分したいと思うのはどのような時ですか？

お持ちの鉢植え植物を処分したいと思うのはどのような時ですか？
213 件の回答



※ 残土の処分についてお伺いします。

